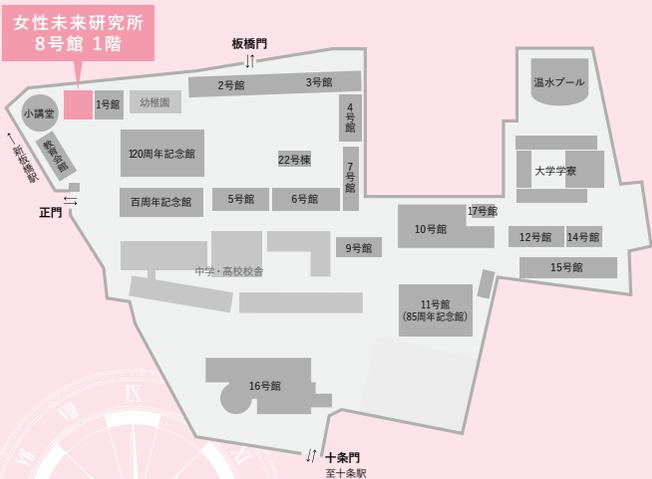
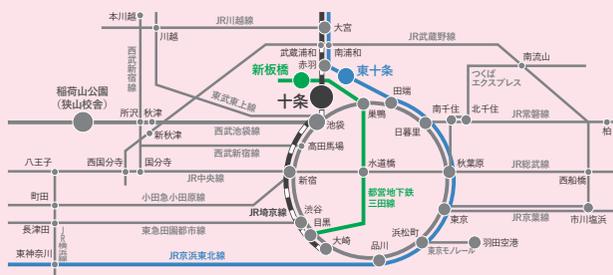


研究所のご案内



アクセス



[板橋キャンパス]

〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1

- JR埼京線十条駅下車徒歩5分
- JR埼京線板橋駅下車徒歩17分
- 都営三田線新板橋駅下車徒歩12分
- JR王子駅より国際興業バス「板橋駅」行きにて8分、バス停「区境」下車徒歩1分



東京家政大学
女性未来研究所
The Institute for the Advancement of Women



Logo

女性未来研究所のロゴマーク

“女性未来研究所が目指すもの”

「女性の未来の可能性」「人生100年社会」「ワークライフバランス」

「男女共同参画社会」「女性の自主と自律」の

5分野を、花卉として表しました。

花卉が重なり合うことで

より強固な信念・社会とのつながりをイメージしました。

花卉の下の葉は「Women」のWでもあり

「包み込む」「支える」手の形を簡略化して表してもいます。



東京家政大学
女性未来研究所
The Institute for the Advancement of Women

東京家政大学 女性未来研究所

〒173-8602

東京都板橋区加賀1-18-1

板橋キャンパス 8号館1階

TEL 03-3961-5305

FAX 03-3961-5513

Email josei-mirai@tokyo-kasei.ac.jp

<https://www.tokyo-kasei.ac.jp/research/woman/>

ホームページの
アクセスはこちら



東京家政大学 女性未来研究所

共生社会における女性の未来と
希望を探求します。

Tokyo Kasei University
The Institute of the Advancement of Women



女性未来研究所とは

女性未来研究所は、平成26年4月に板橋キャンパスに設置されました。建学の精神である「自主自律」、生活信条である「愛情・勤勉・聡明」と長年にわたる女子教育の伝統に基づき、本学固有の女性研究を行うとともに、その成果を社会に広く公表し還元することで、多様性を尊重する共生社会の実現と男女共同参画社会における女性の活躍を支援することを目的としています。

研究所が指すもの

「女性の未来の可能性」、「人生100年社会」、「ワークライフケアバランス」、「男女共同参画社会」、「女性の自主と自律」の、特に5つの分野での研究を深め、未来の女性を、ひいては人間と環境の未来をより豊かにすることを目指します。

1. 女性の未来の可能性

女性の過去、現在を分析し、問題点を解決する方法を探り、女性の未来の可能性をさらに拡大して構築する。女性の未来が男性と共に人間社会、地域社会の幸福を増進する研究をすすめ、社会に貢献することをめざす。

2. 人生100年社会

20世紀半ば以降、大戦争のない時代に入り、先進国の平均寿命の伸びは、それ以前の5,000年分に匹敵する（ハーバード大学、P.パーマン教授）。政府は公的文書（ex.11年ぶりに改訂された2012年版の高齢社会政策大綱）で「人生90年時代」を用い始めた。寿命の長い女性からみれば「人生100年時代」がふさわしい。

3. ワークライフケアバランス

人生100年社会は広い意味でのケアの重要性が増す。ケアとは他者の自律を助けサポートすること。ケアはワークとライフをつなぐ。

4. 男女共同参画社会

日本は政策決定及び社会活動における女性の参画度が世界的に低位であることは複数の国際機関からくり返し指摘されている。

5. 女性の自主と自律

自主自律をモットーとし、人間の一生をケアし、自立を支え、生活を豊かにする専門性を育ててきた本学として、一生を通して女性が社会に貢献し、経済的に自立することを支援する。再就職、再スタート支援、職場開発につながる研究は、女子大学である本学の建学の精神に鑑み、ひろく社会に提言すべき役割がある。



研究成果を、地域・社会の発展のために広めていきます。

研究所活動紹介

- 研究プロジェクト
- 自治体との共催事業
- シンポジウム
- 講演会
- 刊行物（報告書・ニューズレター） など



卒業生を講師として招いた講演



育児期女性を対象としたセミナー



女性の150年表